

令和3年度前期及び第1クォーターにおける授業の方針について

在学生の皆さま

令和3年2月 26 日

学 長 尾家 祐二

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が猛威を振るい、政府による緊急事態宣言が出される等、令和2年度は、これまでに経験したことのない一年となりました。

このような困難な状況下においても、九州工業大学は、引き続き、学生の皆さんの安全を第一に考えながら、学修の機会を確保し、大学の機能である教育、研究およびそれに基づく社会貢献に関し、良質な活動を継続するよう努めて参ります。

新型コロナウイルス感染症は、未だ収束の見込みが立たず、長期的な対応が必要となることが見込まれます。そのような状況を踏まえ、本学における令和3年度の前期及び第1クォーター授業方針を以下の通りお知らせします。なお、本方針は現時点の状況に応じて作成、公表していますが、今後、新たな感染の拡大や、最新の情報、知見が得られた場合には、随時見直しを行います。本学の最新の新型コロナウイルス感染症対策の詳細については、HPで公開していますのでご参照下さい。

令和3年度前期及び第1クォーターにおける授業の方針

- 豊かな人間性を涵養する上で、対面による交流も重要であることから、実験、実習あるいは学部低学年の講義等を中心に、対面授業を実施します。併せて、感染症への対応および教育手法としての利点を踏まえ、遠隔授業を活用します。
- 遠隔授業は、双方向オンライン型（同期型）、動画配信オンデマンド型や資料配付・配信型（非同期型）など多様な形態によって実施します。また、同じ授業科目で、遠隔形式と対面形式を併用することもあります。
- 新入生、在学生ともにパソコンやインターネット回線等を準備いただき、学習環境、通信環境の整備をお願いいたします。
- 基礎疾患がある等の理由により、対面授業の受講が難しい場合は、所属する学部及び大学院に申請の上、学部長等の判断により、遠隔授業のみで受講ができるよう対応します。

【お問い合わせ先】

学務課教育支援係

電話 093-884-3049

E-mail gak-kyoshien@jimu.kyutech.ac.jp